ニ於テ労働日ノ意義宣伝ヲ目的トスル屋外集会ノ届出アリタリ

一、五月二日ニ至ルヤ豫テ計画セル労働祭ヲ上野公園又大阪前ニ於テ開催セリトノ計ルニ正午前既ニ会場ニハ紅白ノ幔幕ヲ張リテ三ヶ所ニ演壇ヲ設ケ友愛会、汎労会、信友会、啓明会、正進会、金口鉱夫組合、新人セルロイド職工組合、工友会、大日本電気労働組合、大進会、小石川労働会、レ川会等ノ会旗、及治警第十七条撤廃、八時間労働制要求、最低賃銀ノ設定ト記セル旗数流ヲ樹テ午後一時十五分鈴木文治開会ヲ宣ス此時会同者約五百名ヲ算セシモ労働団体員ト認ムヘキモノハ三百名ニ過キス而シテ気勢揚ラザリキ開会ノ辞終リテ団体員ノ五分間演説ニ移リ其間頻ニ決議文及宣言ヲ朗読シ次テ啓明会、信友会モ朗読シタルモ決ヲ採ラスシテ三ケ所演壇ニ分レテ愈々演説ヲ許セシカ午後二時十五分鈴木文治ハ再ビ之ヲ一所ニ集メ同人ハカール、マルクスト共ニ萬国労働者ノ一致団結ヲ絶叫スルモノナリ今年ノ五月祭ハ尚多クノ会衆ヲ容ルヽ余地ヲ剰シタルモ来年ノ五月一日ハ此広キ会場ニ立錐ノ余地ナキ迄盛ニナリ度キモノナリ来年ノ五月一日ニハ全国ノ労働者一斉ニ休業シテ萬国ノ労働者ト共ニ此ノ労働祭ヲ祝スヘキセトノ意ヲ述ヘ萬国労働者ノ萬歳ヲ三唱シテ閉会ヲ宣セシカ松岡駒吉再ビ演壇ニ立チ信友会員水沼辰夫一派ガ検束セラレタルヲ以テ之ヨリ警視庁ニ赴キ釈放セシメント計リ会衆ノ之ニ賛成スルモノ二三百名ハ三時四十分西大郎前ヲ発シ先ニ水沼ノ検束セラレタル錦町署ニ向ヒシガ中ニハ会旗等ヲ掲揚スルモアリテ其行動不穏ナリシカバ外神田署ニ於テ制止シ内五名ヲ検束セリ会衆ハ之ヨリ錦町署ニ向ヒシカ取締員ノ為メ退散セシメラレ京橋署前ニ至リ遂ニ悉ク解散セリ

此ノ会合ニ於テ社会主義者ノ煽動注目ヲ要スヘキモノ勘カラズ開会前ヨリ彼等一団ハ正進会、信友会、友愛会、芝浦支部員等ト共ニ盛ニ革命歌ヲ高唱シテ会場ノ周囲ヲ繞リ行キ聴衆ノ演説ヲ許サルヽニ及ヒテ近藤憲二登壇労働祭ノ目的カ単ナル賃銀ヤ時間ノ問題ニアラサルヲ説キ又三時四十分鈴木文治カ閉会ヲ宣シ会衆ノ散セントスルニ際シ堺利彦ハ演説ヲ始メ労働祭ハ日本ニ年来ノ五月祭ノ如ク人形ヲ飾ルト異リ生キタル労働者ヲ飾ルノ日ナリト述ヘタリ

宣言

吾人ハ茲ニ日本最初ノ労働祭ヲ挙行ス労働祭ハ労働者ノ自覚訓練団結ヲ表現スル祝祭ニシテ此ノ祝祭ノ観衆ハ労働者ノミ之ヲ知ル吾人ハ今日萬国ノ労働ト共ニ吾国最初ノ労働祭ニ於テ現下ノ吾国労働者階級カ三個ノ大要求ヲ有スルコトヲ発表スル第一ニ治警第十七条ノ撤廃第二ニ失業ノ防止第三ニ最低賃銀ノ設定ナリ今ヤ恐慌来リ資本家ノ破綻相踵キ労働者ハ不合理ノ犠牲タラントス恐慌ハ資本主義経済組織ノ一大特質ナリ吾人ハ敢然トシテ其余波ノ吾人ニ及ブヲ防遏セサルヘカラズ労働祭ヲ祝セヨ而シテ吾人ハ此ノ日ノ祝祭ヲ意義アラシメヨ

決議

一、吾人ハ悪法治警第十七条ノ撤廃ヲ要求ス
二、吾人ハ恐慌来ニ対シ失業ノ防止ヲ要求ス
三、吾人ハ人間トシテノ生活ヲ保証スル最低賃銀法ノ設定ヲ要求ス

大正九年五月二日

正進会、工友会、大進会、汎労会、小石川労働会、啓明会、自由労働者組合、工人会、日本機械技工組合、日本労働組合、金口鉱夫組合、信友会、鉱山労働同盟会、友愛会、日本交通労働組合

一、大阪ニ於ケル関西労働聯盟ニテハ本年二月解散セラレタル第四十二議会議員ノ総選挙ニ当リ普選主張ノ急先鋒タル前代議士今井嘉幸立候補応援ノタメ本会長鈴木文治ニ応援演説ノ要請アリタルヲ以テ鈴木ハ五月三日午後五時三十分東京駅発下阪ノ上十日帰京セリ

一、九州八幡ニ於ケル罷業事件以来同地会員激昂ノ状勢ヲ呈シ本部ヨリ視察ノ要アリタルヲ以テ松岡駒吉ハ五月二十日東京発同地ニ赴キ廿五日帰京ス